****令和６年度　ヨコハマ市民まち普請事業　活動懇談会

**ステップアップシート～提案内容の整理～**

**現在把握している地域の人のニーズは？**

|  |  |
| --- | --- |
| 提案名 |  |
| 提案グループ名 |  |

**今の地域の課題や魅力は何ですか？**

そのために・・・

**【ハード整備】何を整備しますか？**

**【ソフトの取組】どんな活動をしますか？**

**整備・活動することでどのような地域になりますか？（目指す地域の将来像は？）**

**提案内容が、子育てや、次世代の育成にどのように繋がるか記入してください。**

**整備した施設を効果的に、より長く活用するための維持管理や運営をどのように工夫しますか？**

****令和６年度　ヨコハマ市民まち普請事業　活動懇談会

記載例

**ステップアップシート～提案内容の整理～**

**現在把握している地域の人のニーズは？**

|  |  |
| --- | --- |
| 提案名 | 　地域の居場所プロジェクト |
| 提案グループ名 | 　居場所を作る会 |

**今の地域の課題や魅力は何ですか？**

・地域の誰もが気軽に立ち寄り、語らい交流できる場所が欲しい。

・放課後の子どもたちがふらっと立ち寄れる学習や遊び場が欲しい。

・地域の交流がない。

・子どもの遊び場・集まる場がない。

そのために・・・

**【ハード整備】何を整備しますか？**

**【ソフトの取組】どんな活動をしますか？**

【整備するもの①】キッチン・カウンター

（具体的な整備内容）ランチを提供するためのキッチンやカウンターを整備

【整備するもの②】バリアフリー化

（具体的な整備内容）スロープ・車椅子対応のトイレを整備

【整備するもの③】物販スペース

（具体的な整備内容）棚

【整備するもの④】掲示板

（具体的な整備内容）地域の方が自由に情報を掲示できる掲示板

【活動内容】ランチの提供

（その説明）週に５回程度、近隣農家の農産物を利用したランチを提供する。

・調理や配膳は曜日替わりのメンバーを想定、地域住民にも手伝ってもらう。

・地域住民と一緒に新メニューを考案するなど、気軽に参加できる仕組みとする。

（得られる効果）地域住民同士のつながりを深め、さらに地域住民と農家のつながりを生み出す。

【活動内容】イベント企画・運営

（その説明）料理教室、お菓子作り教室、漬物教室、手軽に作れるおつまみ教室など、地域住民の特技を活かしたイベントを開催する。

（得られる効果）同じ趣味を持つ住民同士のつながりの場を生み出す。

【活動内容】小箱ショップ

（その説明）地域住民のハンドメイド品の展示や販売を行う。

（得られる効果）地域住民の活躍の場やつながりの場を提供する

【活動内容】情報発信

（その説明）情報掲示板やInstagramを通じて、カフェ運営やイベント企画の情報発信のほか、住民主体の情報発信にも活用してもらう。

（得られる効果）住民同士の自発的なつながり合い・支え合いを生み出す。

・地域の顔見知りが増え、多世代・多文化を受け入れた、みんなが安心して暮らせる街になる。

・地域の人の活躍の場ができることで、地域で過ごすことが楽しくなり、地域への愛着が増す。

**整備・活動することでどのような地域になりますか？（目指す地域の将来像は？）**

**提案内容が、子育てや、次世代の育成にどのように繋がるか記入してください。**

**整備した施設を効果的に、より長く活用するための維持管理や運営をどのように工夫しますか？**

・運営が軌道に乗ってきた後に、子ども食堂なども企画する予定。

・バリアフリー化することにより、多世代が立ち寄れる場所となる。また、いろんな世代に向けたイベントを企画し、多くの人に参加してもらうことで顔見知りを増やし、地域で子育てを支える土壌を作る。

【運営・維持の費用捻出】

・カフェ、小箱ショップ、レンタルスペースの運営により、収益を上げる。

【周知、集客】

・地域ケアプラザとの協力やSNSの活用により、情報収集・情報発信・集客を行う。

【担い手確保】

・地域の農家の方から作物を安価で提供していただき、長期的な支援・協力を依頼する。

・有償のボランティアとするなど、運営の協力者がインセンティブを得られる仕組みとし、長期的に関わってもらえるようにする。